

別紙様式第4号

第7期（平成30年度～32年度）家畜防疫互助金交付事業への参加申請に係る  
配合飼料価格安定制度加入に関する申告書

一般社団法人 日本養鶏協会  
会長 齋藤 利明 殿

住 所  
氏 名（法人名及び代表者名）

印

私は、第7期（平成30年度～32年度）家畜防疫互助金交付事業への参加申請に当たり、一般社団法人日本養鶏協会家畜防疫互助基金支援事業業務方法書第23条に定められた確認事項である配合飼料価格安定制度への継続加入等の状況について、下記の通り申告します。

また、本申告に虚偽があった場合については、事業参加の取消し等の見直しを受けることを承諾します。

なお、一般社団法人日本養鶏協会が配合飼料価格安定制度における基本契約等の締結状況を照会するに当たり、本事業の参加に関する以下の情報を関係機関に提供することについて同意します。

平成 年 月 日

申請者

住所 \_\_\_\_\_

法人名 \_\_\_\_\_

氏名又は法人の代表者 \_\_\_\_\_ 印

記

以下の項目のうち、該当するいずれか1つの項目について□にチェックしてください。  
(また、その内訳について次のページも記入ください。)

□1 私は、平成30年度の配合飼料価格安定制度に加入しています。

(「配合飼料価格安定対策事業実施要綱」に定める「配合飼料価格安定基金」が定める業務方法書に基づく配合飼料の価格差補填に関する平成30年度及び前年度の数量契約の写しを、この申告書に添付してください。) →①～③を記入

- 2 私は、平成 30 年度及びその前年度のいずれも、配合飼料価格安定制度に加入していません。→③を記入
- 3 私は、前年度の配合飼料価格安定制度に加入していましたが、別添の理由により、配合飼料の価格差補填に関する平成 30 年度の数量契約を締結していません。(自給飼料への転換等、平成 30 年度に配合飼料価格安定制度への加入を辞めた理由を記述した「理由書」をこの申告書に添付してください。) →①～③を記入

**① 配合飼料価格安定基金の契約者名等** (申告者と同じ場合は、記入不要。)

(個人経営の場合)

- ・住所：\_\_\_\_\_
- ・氏名：\_\_\_\_\_ ㊟

(法人経営の場合)

- ・所在地：\_\_\_\_\_
- ・法人名：\_\_\_\_\_ ㊟
- ・代表者名：\_\_\_\_\_ ㊟

注：配合飼料価格安定基金における契約書上の氏名、住所等を記入して下さい。

**② 配合飼料価格安定基金の加入状況 (該当欄に○を記入して下さい。)**

	[平成 29 年度]	[平成 30 年度]
(一社)全国配合飼料供給安定基金(全農基金)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金(畜産基金)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(一社)全日本配合飼料価格・畜産安定基金(商系基金)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**③ 配合飼料の購入先**

(記入例：○△農業協同組合、○△飼料販売代理店、○△飼料株式会社等)

- \_\_\_\_\_ 農業協同組合 支所
- \_\_\_\_\_ 飼料販売代理店 支店
- \_\_\_\_\_ 飼料株式会社 支店
- その他：\_\_\_\_\_